

2025年8月期 第2四半期 決算説明資料

2025年4月14日



エコモット株式会社

証券コード：3987

01 当社の概要

02 第2四半期決算概要

03 事業運営の進捗状況

04 Appendix

01 当社の概要

未来の常識を創る

近い未来、それが当たり前になるような
新しい革命的な製品を世に出し、人々の幸せに貢献します。

VISION

もっと、 グリーンな明日に。 AI & IoT で社会課題を解決

地球温暖化が日々深刻になり、世界の平均気温は上がる一方です。

経済成長が優先され、自然は破壊、地下資源がどんどん使われます。

私たちは、これからの地球環境を次世代に残す責任があります。

AIやIoTなどの最先端のテクノロジーを駆使して、創エネ、省エネ、蓄エネで地球環境を変えていくことが私たちの使命です。

「ITをツールとして環境を守る」創業時の理念に立ち返り、グリーントランスフォーメーション(GX)社会の新たな時代に、私たちは貢献していきます。



CREDO

Commit to Growth

成長にコミット

Challenge for Innovation

イノベーションへの挑戦

Communicate with Team

チームでコミュニケーション

Carefully and Speedy

注意深くスピーディに

Contribution to Society

社会への貢献

Care for Wellness

健康に気を配る

02

第2四半期決算概要

連結売上高は前年並み 営業利益は前年と比べ41百万円増へ

コンストラクションソリューションが売上拡大
IoTビジネスイノベーションの大型案件期ずれの影響を受け、売上高は減少

業績ハイライト

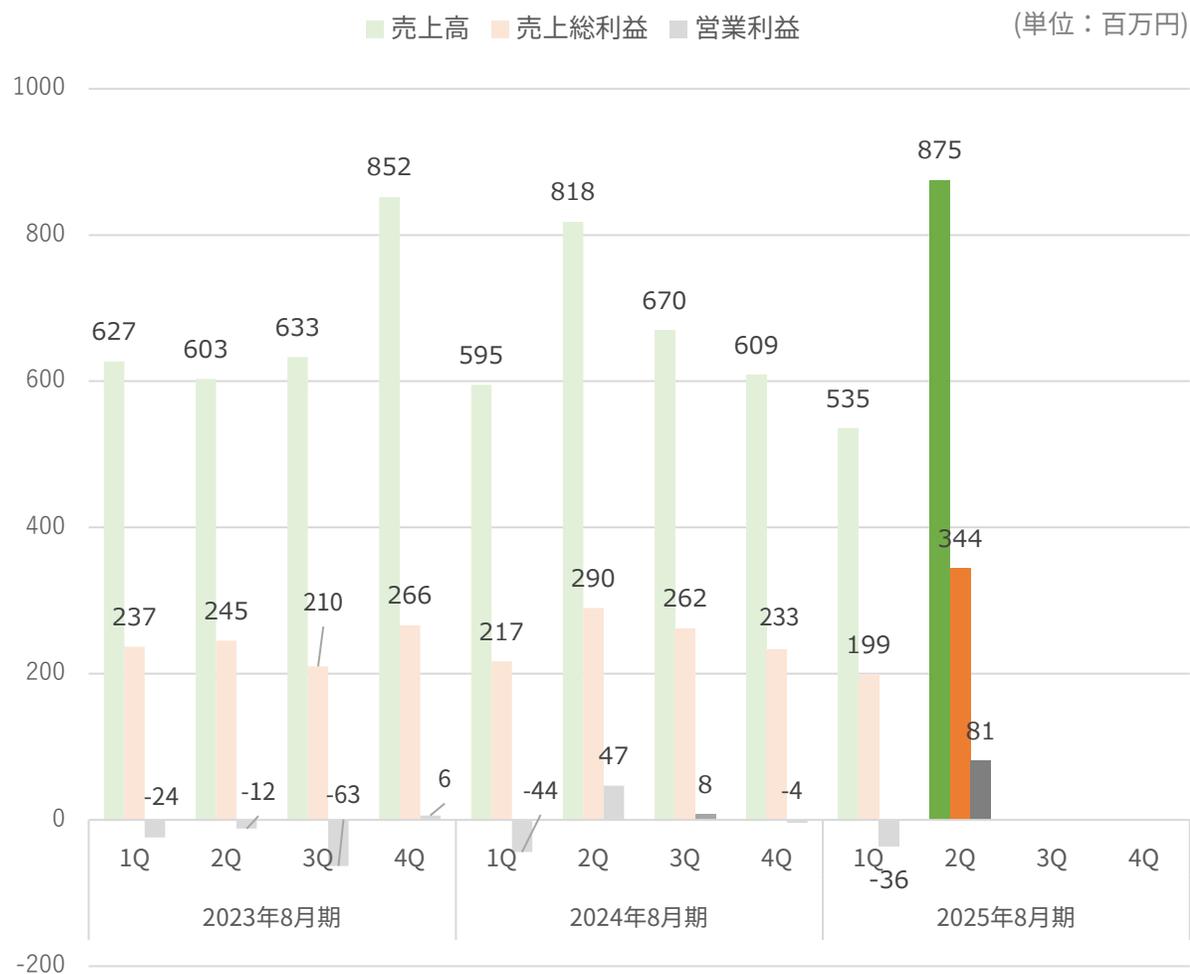


原価率改善による粗利率向上と経費等の継続したコストコントロールの強化を行った結果
売上高は維持しつつ、対前年で増益となった。

(単位：百万円)	2024年8月期2Q実績	2025年8月期2Q実績	対前年比
売上高	1,412	1,411	△1
売上総利益	508	544	+36 (7.1%)
(売上総利益率)	36.0%	38.6%	+2.6pt
営業利益	3	44	+41 (1366.7%)
(営業利益率)	0.3%	3.2%	+2.9pt
純利益	△26	19	+45 (-)*
(純利益率)	△1.8%	1.4%	+3.2pt

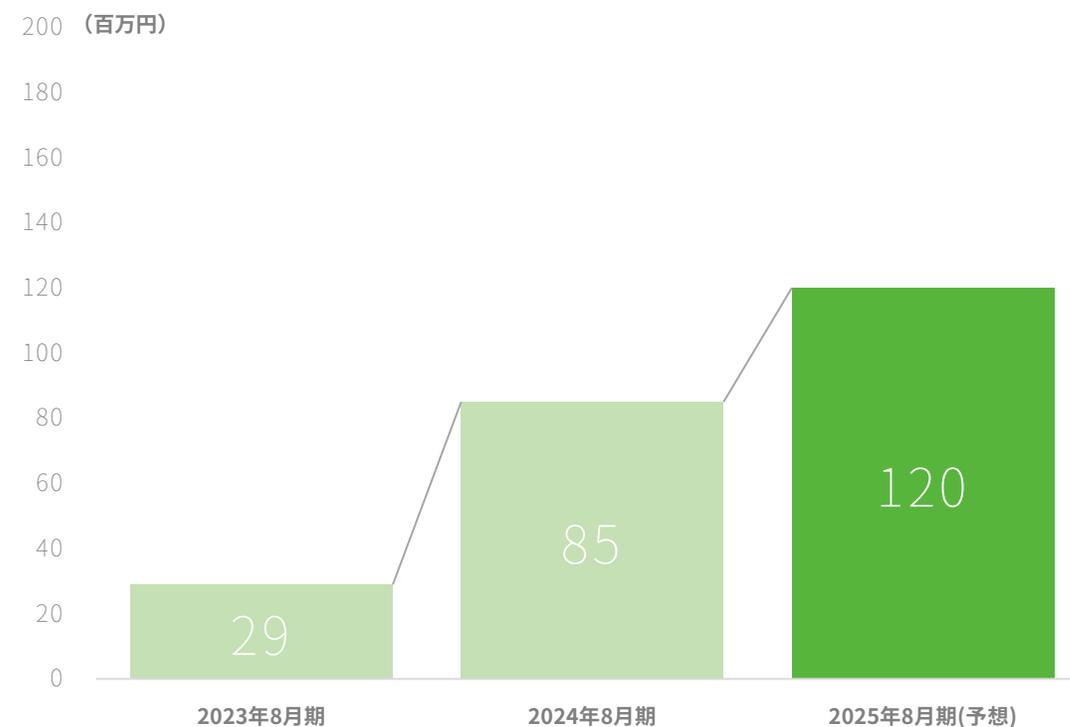
※ 前期がマイナス値のため

業績推移



EBITDA

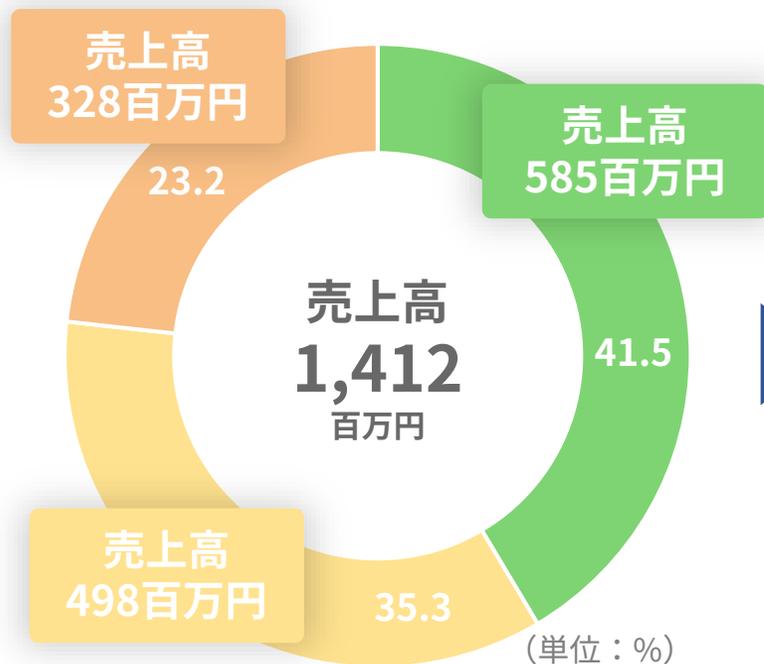
(単位：百万円)



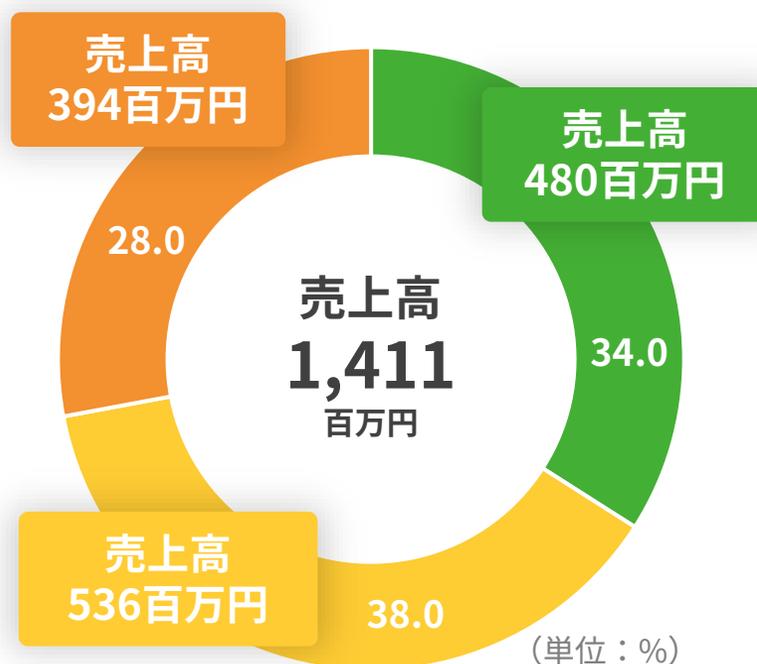
ソリューション別売上高増減要因

IoTビジネスイノベーションの売上高減少により、前期と比較して売上構成が変化

2024年8月期2Q売上高



2025年8月期2Q売上高



■ IoTビジネスイノベーション ■ 建設ソリューション ■ IoTパワー



IoTビジネスイノベーション



ゆりもっとは前年を上回り好調に推移、積水樹脂株式会社との共同開発も継続して進行
KDDI株式会社大型案件の期ずれとEV充電スタンドの売上が計画より伸長せず前期を下回る

建設ソリューション



生産性向上AIカメラ「PROLICA」をはじめとするAI活用案件の拡大、配筋検査ARシステム「BAIAS」やコンクリート養生温湿度管理システム「おんどロイド」が好調に推移
またトンネル内空変位計測案件などゼネコン各社との共創事業も拡大

IoTパワー

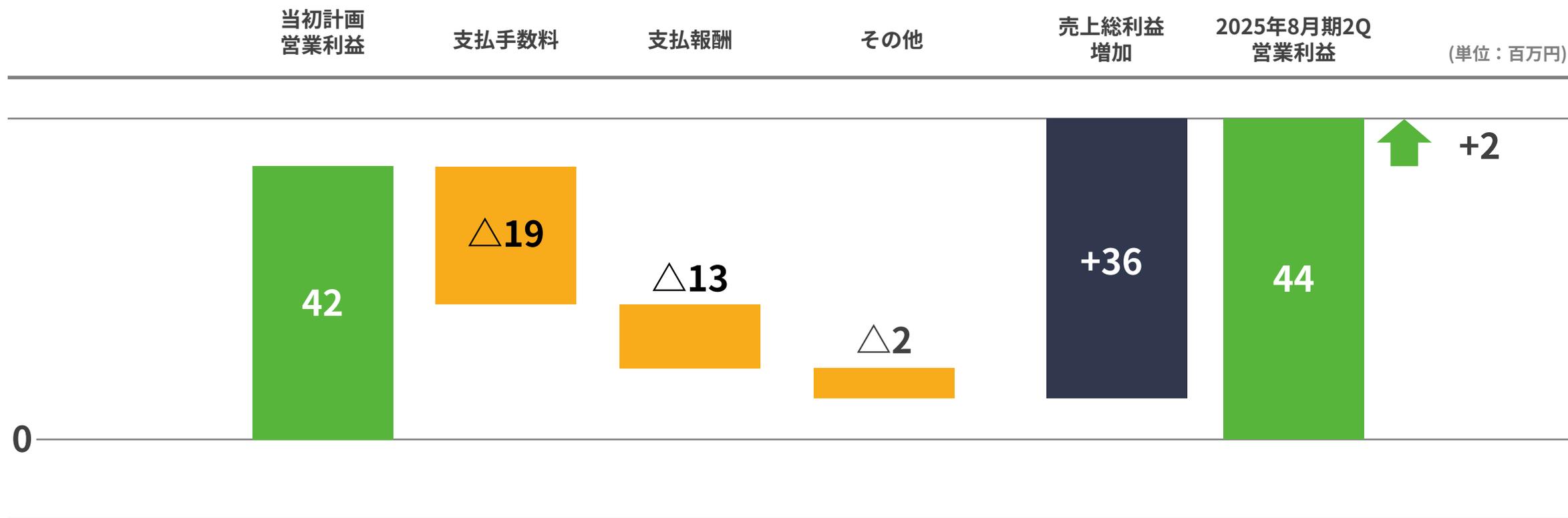


今期から新規事業として行っている系統用蓄電池工事が順調に進行、太陽光発電低圧案件及び自家消費案件についても順調に推移

営業利益増減分析



当初計画比で売上総利益が36百万円増加。結果、当初計画比で営業利益プラス2百万円で着地した。



03

事業運営の進捗状況

IoTビジネスイノベーション



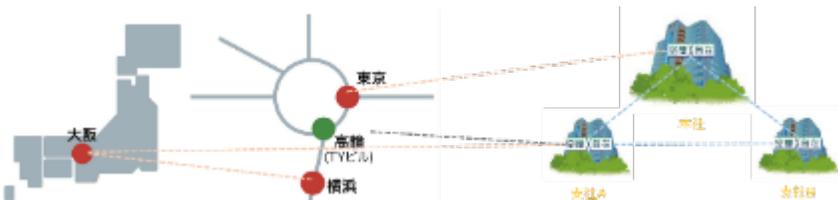
高輪ゲートウェイのKDDI新社屋に4月から空間自在コネクターを順次設置

KDDI株式会社と東日本旅客鉄道株式会社様の共創プロジェクト[空間自在ワークプレイスサービス]においてシステムの保守ならびに機器の設置を受託
4月よりKDDI株式会社の高輪新社屋へ設置を進める

空間自在ワークプレイスサービス

空間自在コネクター

オフィス・会議室に導入し、拠点間を接続
(機器レンタルもしくは一括購入)



※各画面はイメージとなります

空間自在ワークプレイス

専用機器を整備した駅近（高輪、東京、大阪、横浜etc）の会員制会議室を利用



POINT

空間自在ワークプレイスサービスとは

- **特徴1**
同じ空間にいるような臨場感のある映像と音声
壁一面の大画面に写る等身大の高画質映像
(4K相当*1)と発話者の位置から音が聞こえるステレオ音響設備により、離れた空間でも隣にいるかのような空間を造り出す
難しい操作やログインなどは不要で、部屋に入るだけですぐに会議を始められるのが特徴*2
- **特徴2**
自宅からでもシームレスに接続可能な外部接続
リアル大画面にリモート参加ユーザを表示し、かつ、リモート参加ユーザのPCにリアル拠点を表示することで、リモートユーザが疎外感を感じずにコミュニケーションが可能
- **特徴3**
相手の反応を見ながらできる資料共有
本サービス向けに開発した画面共有機能により、資料を見ながら相手の表情を見ることができ、画面に映る情報は設定で表示を自由に変えることも可能

*1 最大値、利用環境の状況により画質が変動する場合あり

*2 空間自在ワークプレイスサービスの場合

IoTビジネスイノベーション



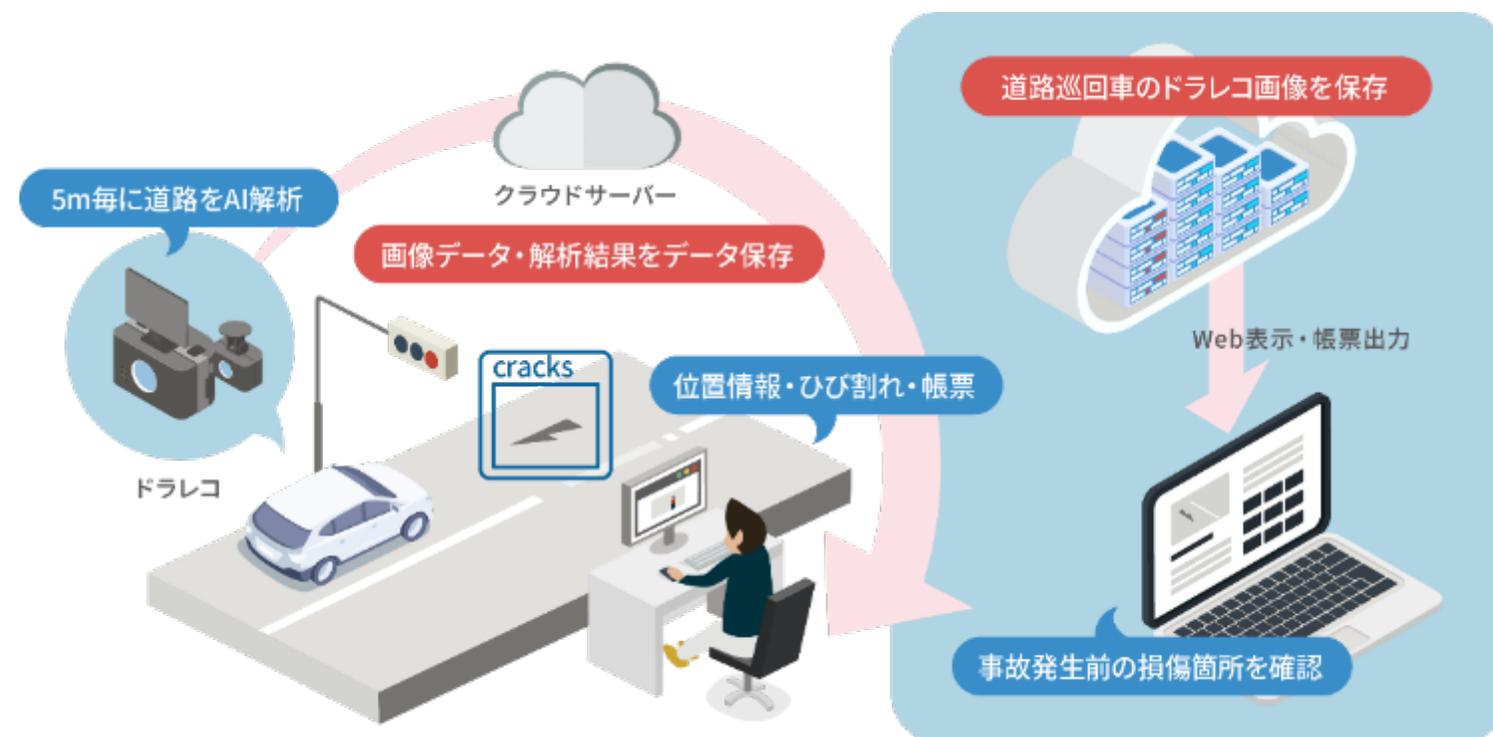
国土交通省 中部地方整備局が公募した 現場ニーズ「道路異常箇所の自動抽出・事故損傷箇所を判別する技術」に採用

道路巡回車に通信型ドライブレコーダーを搭載し、以下の技術を提供

リアルタイム解析：通信型ドライブレコーダーの映像をAIでリアルタイムに解析し、道路のひび割れ状況を把握

クラウド保存：解析結果はモバイル回線を通じて自動的にクラウドに保存

Web表示と帳票出力：保存されたデータはWeb上で表示でき、必要に応じて帳票として出力することも可能



POINT

- **現場ニーズと技術シーズのマッチングとは**
建設現場の生産性向上や課題解決を目的とした国土交通省の取り組み
現場が抱える課題に対応できる技術シーズを持つ企業を公募してマッチング
マッチングした技術は現場で試行し、技術評価や改良を行いながら現場実装を目指す
- **プロジェクトの進捗状況について**
2025年4月から2つの技術の現場試行を実施し
実用化に向けた検証を行う
現場での試行を通じて技術の課題や改善点を洗い出し、改良を重ね国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」への登録を目指す
- **社会課題の解決**
将来的には社会問題となっている道路の陥没事故に対して、ドライブレコーダーの画像から道路のひび割れや沈下の兆候を検出、早期に修繕することで陥没事故を未然に防ぐ技術の確立と、実用化に向けた改良を進める
当技術により、老朽化が進むインフラの維持管理コストを削減、災害に強い安全なまちづくりに貢献

IoTビジネスイノベーション



IoTのプロフェッショナルが手掛ける「AI開発支援サービス」の提供開始 ～データ収集の負担を減らしスムーズな本格導入を目的としたAI・IoTコンサル～

自社のAIスペシャリストとIoTインテグレーターが多角的な視点でコンサルティング&開発をおこなう「AI開発支援サービス」の提供を2025年1月より開始
数多くのIoTインテグレーション事業を展開してきた当社がIoTと相互補完的な関係にあるAIのコンサルティング、開発、必要なデータの収集、遠隔制御の実装を含めたIoTの実装までワンストップで提供
IoTデバイスから集められるリアルタイムデータをAIが解析することで、従来のシステムが持ちえなかった高度な意思決定や自動化が可能に

AIコンサルティングをはじめにPoC・本開発までワンストップで支援



POINT

- **特徴1**
課題の抽出・整理をおこない目標設定、AIスペシャリストが丁寧にコンサルティング
顧客がデータ活用やAIを今後の事業に導入・展開する際に想定される課題を抽出、その課題解決に貢献できるAI導入プラン・施策を当社のAIリサーチチャ・AIエンジニアがコンサルティング
- **特徴2**
幅広い分野のエンジニアが在籍、多角的に考察された実現可能なAIをご提案
当社ではAI関連のエンジニアだけではなく、デバイス開発やサーバー運用保守、IoTエキスパートなど幅広い分野のエンジニアが多く在籍
AI技術に偏らず、データの種類や容量などを鑑みた実現可能なAIを提案
- **特徴3**
コンサルティング契約で気軽に開始
コンサルティングフェーズを設けることで、データの確認・実施の可否、優先度を見極めPoC・本開発へ進むかを検討することが可能

ものづくり補助金やGX関連等の補助金を使った提案も可能

CONSTRUCTION SOLUTION



配筋検査ARシステム『BAIAS』を導入した工事が、2024年12月に国土交通省「インフラDX大賞」優秀賞を受賞
現場実証試験により、通常のコンクリート構造物に比べ高い計測精度が求められる床版工事での適用性を確認、更なる普及を図る

POINT

- iPad Proのみで配筋検査を行う配筋検査ARシステム「BAIAS」は、作業効率の大幅な改善が可能なサービスとして活用実績が拡大
- 高い効率性が期待できることが評価され、BAIASを導入した公共工事が、2024年12月に「国土交通省インフラDX大賞」優秀賞受賞
- 更なる利用シーンの拡大を図るため、機能追加や現場実証試験を実施し、通常のコンクリート構造物に比べて高い計測精度が求められる床版工の「実測値に対する許容誤差±5mm（個々の鉄筋間隔での比較値）」への適合を確認

配筋検査ARシステム『BAIAS』



NETIS 登録製品

iPad Proで鉄筋コンクリート構造物の配筋検査を1名でも簡単に実施できるシステム

下記の特長により、生産性や作業効率を大幅に改善

- 1度に広範囲の計測（5m四方）が可能
- 計測時の通信やサーバーでの解析が不要で、安定かつスピーディーな計測が可能
- ダブル配筋への対応や多様な計測機能を実装・低価格での提供

月平均稼働台数



BAIASが「汎用端末（iPad Pro）を用いて正確な計測が可能であり、高い効率性・生産性の向上が期待でき、今後波及が期待される」点において評価され、「インフラDX大賞」優秀賞の受賞に繋がった

2.十勝川改修工事の内 西士狩築堤河岸保護外工事

推薦者	北海道開発局
発注者	北海道開発局 補完開発建設部 帯広河川事務所
業者名	村本土建開発工業（株）
工期	2023年8月23日～2024年3月19日
施工場所	帯広市・菅更町
請負金額	385,330,000円

国土交通省コメント

● LIDARセンサーによる配筋管理は、汎用端末で実施可能で経験の浅い技術者でも正確な計測が可能で、高い効率性・生産性の向上が期待でき、今後波及が期待される。

- | | |
|---|---|
| <p>(床版工以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○10本程度の鉄筋を対象に、平均間隔により性能評価 ○実測値と計測値の許容誤差は鉄筋径の30% | <p>(床版工)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個々の鉄筋の間隔により、性能評価 ○実測値と計測値の許容誤差は±5mmが目安 |
|---|---|

国土交通省実施要領では、橋の上を通行する車両等の荷重を橋桁や橋脚に伝える床版部分（床版工）については、配筋間隔の計測にあたり、高い精度を求めている



- 床版の勾配設計値を入力し、計測面に反映する機能を追加
- 共同開発先である村本建設により現場実証試験を実施

許容誤差を満たすことを確認

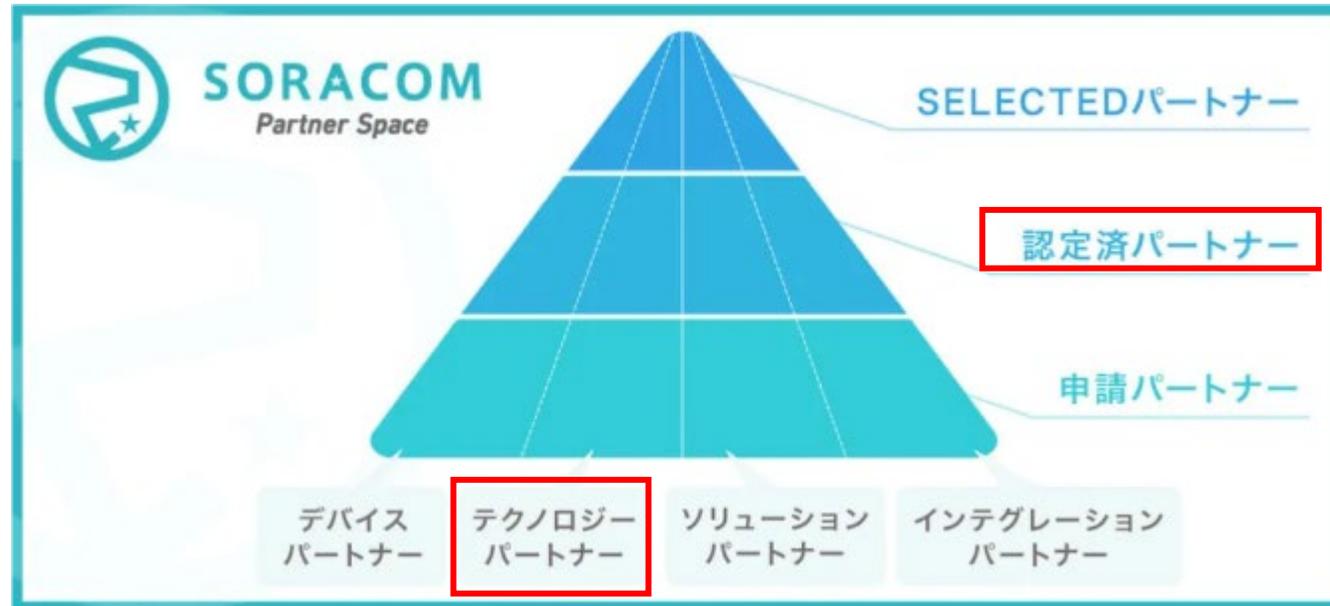
出典：国土交通省Webサイト「受賞取組概要(工事／業務部門)」
(<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001852737.pdf>) を加工して作成

コンストラクションソリューション



2024年12月にSORACOMのSPS認定済テクノロジーパートナーに登録

株式会社ソラコムのパートナープログラムであるSORACOMパートナースペース（SPS）に、エコモットの認定済ソリューションパートナー登録に続き、GRIFFYが認定済テクノロジーパートナーとして登録
GRIFFYが培った業界理解と課題解決力を、SORACOMプラットフォームが提供する生成AIや通信テクノロジーと組み合わせることにより、顧客企業のDX支援をさらに加速させる



<出典>株式会社ソラコムWebサイトに加筆

<SPS認定済パートナー>

専門領域におけるIoT導入やSORACOM活用の実績と知見を有しており、IoTプロジェクトを推進する企業が外部パートナーとの協業を検討する際に、SPSから最適なパートナーを探すことが可能となるパートナープログラム

<テクノロジーパートナー>

SORACOMプラットフォームと連携するソフトウェア、SaaS、PaaS、管理/セキュリティ製品、サービスの提供を通じて、IoT活用企業のビジネス変革とイノベーションを支援する企業

POINT

- 2024年12月に、株式会社ソラコムが運営するパートナープログラム（SPS）に、GRIFFYがテクノロジーパートナーとして登録
- SORACOMプラットフォームと連携するサービスを提供する企業として認定されたことを契機に、これまで培った業界理解と課題解決力を、SORACOMプラットフォームが提供する生成AIや通信テクノロジーと組み合わせることにより、顧客企業のDX支援をさらに加速

さらなる脱炭素社会に向けた、系統用蓄電所の開発および設置工事をスタート

電力の安定供給を目的とした系統用蓄電池事業を推進中
既に複数個所をターゲットに系統用蓄電所の開発に着手、パワーでんきイノベーションの「再エネワンストップ」をモットーとして、土地の選別・電力会社との検討・協議を開始
開発とは別に実際の設置工事を受注・施工開始で今期完工予定

系統用蓄電池施工

系統用蓄電池20ftコンテナ型は重量が約35tあり、輸送・据付など特殊な技術と知識に加え、周辺環境・搬入経路・騒音対策など様々な知識が必要
設置に関するノウハウを身につけ、系統用蓄電池事業の様々なビジネスチャンスの機会を増やしていく



POINT

- 今注目されている系統用蓄電池
国内では2050年カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの出力変動の調整など有効な活用が期待されている
系統用蓄電池は、電力ネットワークの安定性を確保するために使用され、主に電力安定供給を目的として運用
- 系統用蓄電池の施工に向けて
系統用蓄電池の施工・工事に向けて、本年11月より着手予定の案件受注
見込案件も多く、ノウハウを蓄積し、さらなる売上拡大を目指す
- auリニューアブルエナジーとの取り組み
エコモットとauリニューアブルエナジーは2023年12月28日、再生可能エネルギー発電事業のさらなる促進のため、**2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）太陽光発電所開発に係るパートナーシップ協定を締結**

04 Appendix

会社概要

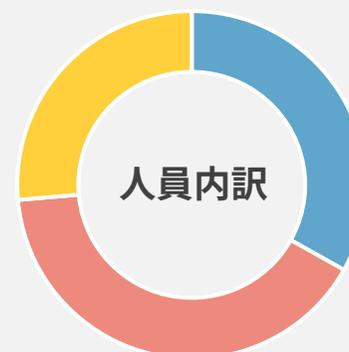
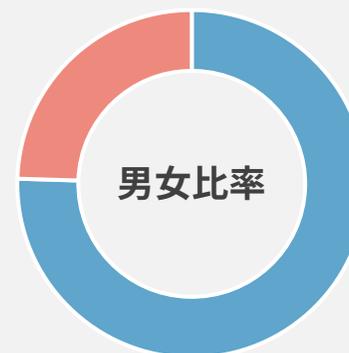


社名	エコモット株式会社
代表者	代表取締役 入澤 拓也
設立	2007年2月（決算期：8月）
資本金	6億1,796万円（2025年2月末現在）
本所在地	北海道札幌市中央区北1条東1丁目2-5 カレスサッポロビル7F
営業所	札幌・東京・青森
事業概要	IoTインテグレーション事業

- 2017年6月21日 札幌証券取引所アンビシャス上場
- 2018年6月22日 東京証券取引所マザーズ(現グロース)上場
- 2019年1月16日 KDDI株式会社と資本業務提携
- 2023年3月27日 積水樹脂株式会社と資本業務提携

従業員数（連結）

147名〔12名〕 2025年2月末時点



■ 男性 … **75.5%**
■ 女性 … **24.5%**

■ 営業職 … **33.3%**
営業・カスタマーサービス 他
■ 技術職 … **41.5%**
SE、設計製造、工事 他
■ 管理・総合職 … **25.2%**
管理・カスタマーサポート 他

※従業員数は就業人員数（当社グループから社外への出向者・役員を除く）であり、臨時雇用者数（パートタイマー）は〔 〕内に記載しております



サステナブル（持続可能）な社会の実現

事業紹介



創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供



エコモットの強み

CONNECT

接続



多数のセンサー、計測機器、カメラの接続実績

DEVICE

IoTゲートウェイデバイス



自社開発で用途にあわせたゲートウェイデバイスを提供

NETWORK

ネットワーク



モバイル通信をメインとし、衛星通信やLPWAも提供

CLOUD

クラウド



お客様の用途に合わせてAWS、Azure等で開発可能

APP

アプリケーション



標準のFASTIOアプリをベースにスピーディに導入可能

AI

人工知能



建設現場を中心にさまざまなAIを提供

10,000件以上の導入実績で培った「つなげる力」

エンジニアの働きやすい環境 & 資格取得の支援

「つなげる力」を強みとしたIoTプラットフォームをワンストップで提供

ビジネスモデル：国内IoT市場



当社が主ターゲットとしている国内IoT市場は2023年実績値で6兆9,189億円と巨大なマーケット
CAGRは8.0%と非常に高く、2028年には10兆1,653億円まで成長すると予測されている成長市場である※1

国内IoT市場
6兆9,189億円
2023年実績値

カーテレマティクス

製造
オペレーション

EV充電
管理設備

太陽光発電管理
システム

製造業フィールド
サービス

公共
インフラ管理

建築DX市場

etc.

成長の背景にはIoT技術の普及と認知拡大が要因であると
考えられ、様々な業種の企業も生産性や効率の向上を
目指しIoTを採用している

DXの推進にはIoTは不可欠であり、より高まるIoT需要に
応えるべく、事業部ごとにターゲット市場を明確にし、
最適な製品・サービスの提供を行う

出典

※1 IDCJapan株式会社「生成AIや衛星通信の普及がIoT市場の拡大を後押しする～国内IoT市場、産業分野別テクノロジー別予測
アップデートを発表～」

ビジネスモデル：IoTビジネスイノベーション



当社IoTエキスパートが顧客の課題をヒアリング、ターゲットとなる「モノ」のデータ収集を行い、サーバー構築からアプリ開発、必要に応じてAIによる業務効率化・品質向上などを提案

社内IT人材不足や各レイヤーにおけるデバイス・開発先の選定などに悩むことなく、いかにDXにおけるベネフィットの部分を拡大していくかという重要な点に注力することができるIoTプラットフォームを中心にビジネスを展開

「つなげる力」を強みとした、包括的なIoTプラットフォーム



事例01：KDDI「KDDI IoTクラウドStandard」



FASTIOをベースにKDDI株式会社と共同開発

現地に設置したセンサー・カメラなどの2,000種類以上の機器をインターネットに接続することでさまざまなデータの収集・分析が可能なサービス

要望に応じてカスタマイズ可能な「コース」と開発不要で簡単に導入できる「パッケージ」の2種から選択可能

事例02：積水樹脂「LED電光表示板のIoT化」



積水樹脂とのLED電光表示板のIoT化を共同開発中

センサーデータ・画像データだけではなく、AI活用による付加価値向上を視野に継続開発中

サービス紹介：IoTビジネスイノベーション

融雪システム遠隔監視ソリューション

YR ゆりもっと

融雪ボイラーが設置されている施設の路面状況を、当社の監視センターで遠隔監視、従来の降雪センサーによる運用と比べ、融雪にかかるエネルギーコストを大幅に削減することができるサービス



© Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

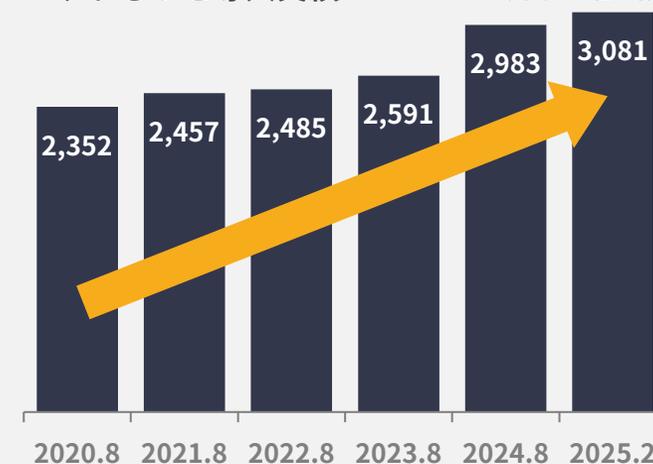


POINT

- 北海道・北東北のマンションを顧客とし、**3,000箇所以上の監視実績、同業他社との協業**により、導入実績が大幅に増加
- 灯油・ガス等の**年間燃料コストを平均42%削減**
- **1シーズンで39,000トンのCO2削減**
(日本人1人あたりCO2排出量8.4トン※)
- 将来的には**AIによる監視自動化**を目指す

※全国地球温暖化防止活動推進センター
「日本の二酸化炭素排出量の推移」
<https://www.jccca.org/download/65455> (2024/4/3)

ゆりもっと導入実績 (単位：箇所)



サービス紹介：IoTビジネスイノベーション



EV充電集合住宅向けソリューション



集合住宅における、EV充電器の運用課題を解決するためのシステムを北海道・青森エリアで提供

スマートフォンアプリ上でEV充電器の予約管理や決済、遠隔制御を実現した



POINT

- ユアスタンド社と資本業務提携を行い北海道・青森エリアの集合住宅に販売
- ゆりもつとで接点のある管理会社・マンションオーナーにアプローチ
- 国や自治体のEV導入補助金の活用
- Yourstandで当社IoTデバイス「クラウドロガーLTE (Cat1)」が採用

制御特化型省電力汎用データロガー「クラウドロガーLTE (Cat1)」



サービス紹介：コンストラクションソリューション



株式会社 GRIFFY 建設現場向けDXサービス「現場ロイド」 (NETIS対応)



20,000件以上の土木建設・災害現場でご利用いただいている
「現場の見える化」サービス

工事現場の安全性向上・業務効率化・品質向上を目的とした多種多様な製品を提供

福井コンピュータ「EX-TREND武蔵」と連携
対前年同期比で売上高が約250%と好調

2024年5月、国土交通省「NETIS」に
登録、更なる普及が期待される

対前年同期比で売上高が約150%
引き続き好調に推移

BAIAS (バイアス)
配筋検査ARシステム



NETIS登録番号：CB-230022-A

PROLICA (プロリカ)
生産性向上エッジAIカメラ



活用事例：
出庫箇所に接近する車両を検知

NETIS登録番号：KT-240018-A

おんどロイド
コンクリート養生温度管理システム



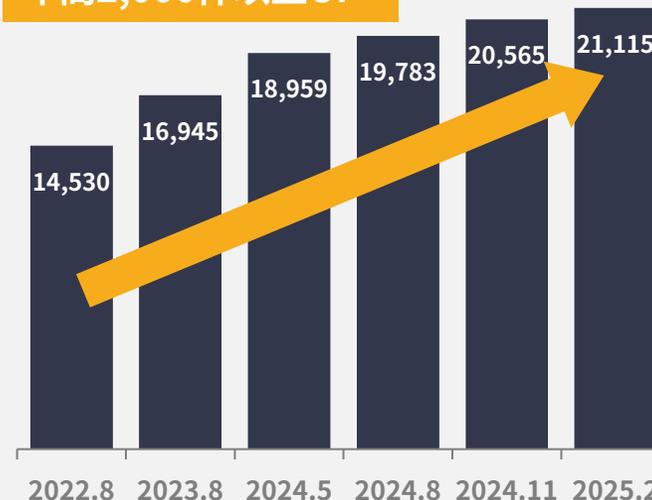
NETIS登録番号：KT-230101-A

POINT

- 販売代理店をメインとした全国の営業網で20,000件以上の導入実績
- 公共工事の入札時に加点評価がつくNETIS対応製品が豊富
- NETIS対応製品含む42アイテムものパッケージ製品を取り扱う

現場ロイド導入実績 (単位：件)

年間2,000件以上UP



※GRIFFYの決算期は6月

サービス紹介：IoTパワーワード

株式会社パワーでんきイノベーション



再生エネルギーの活用を中心とする、太陽光発電システムや蓄電池システムなどの企画・設計・販売・施工を提供

また、エコモットグループとして、IoT・AIテクノロジーとの融合でさらなるエネルギー関連市場に対する挑戦をしていく

FIT/非FITによる野立て太陽光発電設備



野立て自家消費型太陽光発電設備



系統用蓄電池



POINT

- auリニューアブルエネルギーとの連携強化
- 2023年6月29日、群馬県、KDDI、auリニューアブルエネルギーがGX推進の連携協定を締結
- 太陽光発電施設のIoTによる遠隔監視・制御のニーズが拡大
- 自家消費型、第三者所有PPAモデルなどのマーケットに展開



「もっと、グリーンな明日に。」をスローガンに社会の持続可能な発展を企業の責務と捉え、サステナビリティ活動を積極的に推進、未来の世代に豊かな地球を残すために企業活動のあらゆる側面で持続可能性を追求



コーポレートスローガン

未来の常識を創る



持続可能な社会

もっと、グリーンな明日に。

環境 IoT・AI テクノロジーによるGX推進

- ユニークなアイデアで新しいソリューションを創出
- 融雪制御装置の省エネ運転でCO2削減
- 再生可能エネルギーの発電と利用

働く人 ウェルビーイングの向上

- 働きがいのある仕事・より良い働き方の構築
- 社員やその家族・大切な人のウェルビーイングの向上
- チームワークの向上と健康な体づくり

社会貢献 持続可能なまちづくり

- 次世代を担う人材の育成
- 安全で安心して暮せるまちづくり
- 災害対策と復興支援

エコモットサステナビリティレポート2024

<https://www.ecomott.co.jp/sustainability.pdf>



人材への投資（福利厚生）



子育て・介護支援を中心に生活をサポート
モチベーション向上やフィットネス系など充実した福利厚生

モチベーション向上

子育て支援

社内表彰制度



新サービスの開発や新しい取り組みに対して表彰を行う制度

自薦他薦問わず募バックオフィスから営業開発まで幅広い人が受賞

インセンティブ制度



個人やチームの成果に対して賞与を支給する制度

成果や価値に対して賞与でも還元

資格取得奨励金制度



会社が推奨している資格を取得すると受験料・テキスト代・報奨金を支給する制度
常に成長し続ける社員を応援

産後ケアホテル補助



産後ケアホテルの宿泊費を助成
産後の母親が十分な休息を取れる環境を提供

予防接種補助



従業員と扶養家族の予防接種の費用を会社が負担する制度社員と家族の健康管理のために、社員の声から作った制度

妊活補助



子どもがほしい社員を応援する制度
妊活特別休暇、妊活費用貸付、特定不妊治療費用補助の制度

上記以外にも、豊富な福利厚生を用意。ベビーシッター補助 / 法人契約スポーツジム / 社内交流制度 / アルumni制度 / テレワーク制度 / フレックス制度 / 共済会制度

もっと、グリーンな明日に。



- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は、予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものです。

< 本資料に関するお問い合わせ先 >

エコモット株式会社 経営企画部
TEL : 011-558-2211 Mail : ir@ecomott.co.jp
URL : <https://www.ecomott.co.jp/>